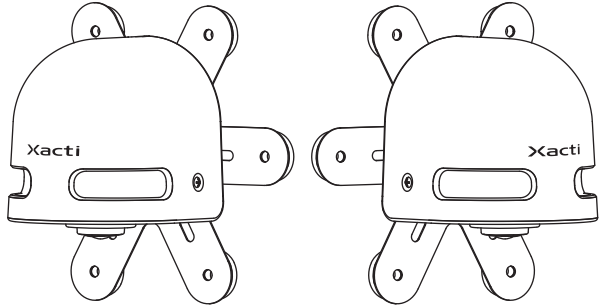


# Xacti

## ドボレコ® セーフティゲート SX-DB200

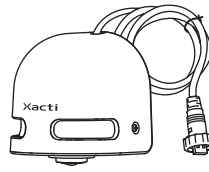
### 取扱説明書



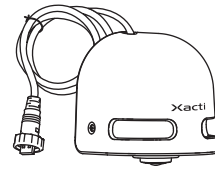
この度はXactiドボレコ® セーフティゲート（以下、本機とする）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用になる前に「取扱説明書」をよくお読みになり、安全上のご注意をご理解の上、正しく本機の取り扱いを行ってください。なお、お読みになった後は本書を大切に保管してください。

## 同梱品

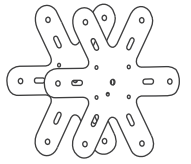
■ カメラ (左) × 1



■ カメラ (右) × 1



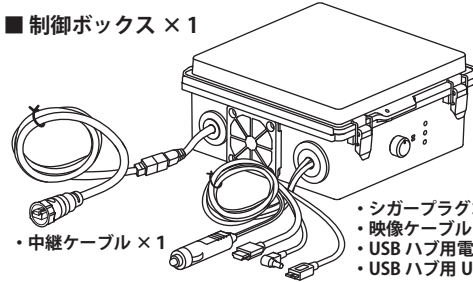
・ 取付マウント (粘着テープ) × 2



・ ねじ × 8



■ 制御ボックス × 1

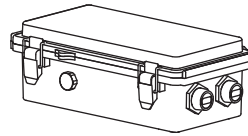


※本ボックスは microSD カードを内蔵しています

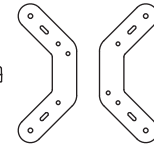
・ 中継ケーブル × 1

・ シガープラグコード × 1  
・ 映像ケーブル × 1  
・ USB ハブ用電源ケーブル × 1  
・ USB ハブ用 USB ケーブル × 1

■ 中継ボックス × 1



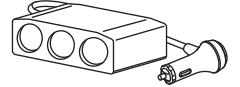
・ 取付マウント (粘着テープ) × 2



・ ねじ × 4



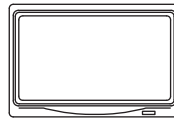
■ シガーソケット 分配器 × 1



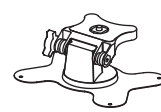
■ USB ハブ × 1



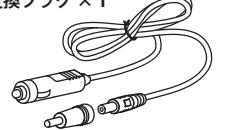
■ モニタ × 1



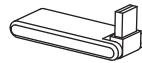
・ 取付マウント × 1



・ シガープラグコード × 1  
・ 変換プラグ × 1



■ LTE ドングル × 1

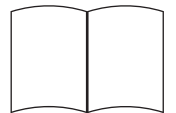


※SIM カードは付属していません

■ 結束バンド × 4



■ 取扱説明書 / 保証書 (本書) × 1



## サポートマニュアル

本製品に関する詳細仕様、設置方法等はサポートマニュアルを参照してください。

### サポートマニュアル

URL : [https://xacti-co.com/service/safety\\_camera\\_support/](https://xacti-co.com/service/safety_camera_support/)

QR コード :



※QR コードは (株) デンソーウェーブの登録商標です。

※インターネット接続に伴う通信料は契約に依存します。

## おことわり / 使用上のご注意

- ・本機は国内仕様となっております。日本国外でご使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。(日本国外での使用に関する現地の法令、規制等については、弊社ではお答えする事ができません。)
- ・電波塔周辺など強い電磁波が放射されている環境下で使用しないでください。映像が乱れたり、ノイズが入る可能性があります。
- ・本機の近くでトランシーバーなど、150MHz 帯の周波数を発生する機器を使用しないでください。本機の近くで使用すると、本機が一時的に停止し再起動するおそれがあります。
- ・本機に露つき (結露) が起きた状態で使用しないでください。本機内部に水滴がつく可能性があります。
- ・本機使用中に本機内部の温度が上昇すると自動的に電源が切れます。温度が下がらないと電源が入りません。温度が下がるのを待ってから使用を再開してください。
- ・お手入れの際は、電源のシガープラグを重機から抜き、柔らかい布で汚れを軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。弱アルカリ性・弱酸性の洗剤はひび割れ等を発生させる原因となりますので使用しないでください。
- ・お手入れの際、ベンジン・シンナーは使用しないでください。変質したり、塗装がはげることがあります。化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書きに従ってください。本機に殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質したり、塗装がはげるとの原因となります。
- ・著作権者、被撮影者の許可なく撮影された映像を商業的に利用することは、第三者の著作権、肖像権の侵害となるおそれがあります。個人として楽しむ目的であっても、著作権者、被撮影者等が撮影を制限している場合がありますので、被撮影者のプライバシー / 肖像権などに十分配慮のうえ、お客様の責任で本機をご利用ください。
- ・大切な撮影をされる場合は、正常に撮影ができることを確認してください。本機を使用中、万一不具合により撮影や記録ができなかった場合、撮影内容の補償や、撮影・記録できなかったことによる損失に関して、弊社は一切責任を負わないものとします。また、本機を使用して記録された映像は裁判等で証拠能力を保證するものではありません。
- ・本書に記載された以外の方法での使用による人体、財産等への損害、並びに弊社のものでない付属品を本機に使用したことによる誤作動、故障およびそれらにより生じた人体、財産等の損害に関して、弊社は一切責任を負わないものとします。
- ・本書仕様の一部は改善のため、予告なく修正・変更することがあります。あらかじめご了承ください。

# 安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

## 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

## 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性および、物的損害の可能性がります。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

	指示を守る		禁止
--	-------	--	----

## 警告

- 異常・故障時には直ちに使用を中止する  
異常があった時には、電源のシガープラグを抜く  
・煙が出たり、異常なおいや音がある  
・内部に水や異物が入った ・本機が破損した  
そのまま使用しますと火災、感電の原因となります。  
電源のシガープラグを抜き、販売店にご相談ください。
- 接続ケーブルが首や腕に巻き付かないように取り扱う  
事故やけがの原因となることがあります。
- 専用の取付マウントを使用し、正しく取り付ける  
落下による事故やけがの原因となります。
- 保安基準に従って取り付ける  
本機は建設機械への取り付けを想定したシステムです。大型特殊車両等の道路  
運送車両の保安基準にかかる車両への取り付けを行う場合、取り付け後の車両  
サイズが基準を超える場合は取り付けできません。
- 落下防止対策を施す  
落下によるけがの原因となります。  
落下防止ワイヤーを必ず取り付けてください。
- 配線は正しく行う  
ショートや誤配線により、火災や感電の原因となります。
- コード類は運転を妨げないように引き回す  
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、事故の原因  
となります。
- お手入れのときは電源のシガープラグを抜く  
感電の原因となります。
- 本機の温度を確認してから、作業を行う  
高温環境での放置（直射日光などが長時間あたっていた場合）や連続使用した  
場合などは、高温になりやけどをするおそれがあります。
- 本機はマイナスアース車専用です  
プラスアース車には使用できません。火災や故障の原因となります。
- コードの接続は+ - の極性をよく確かめて確実に行ってください  
異常過熱や発火の原因となります。
- 重機メーカーが指定する禁止エリアに、取り付けや配線をしていない  
カメラ装置などの動作を妨げるおそれがあり、事故の原因となります。  
重機メーカーに注意事項を確認してから作業を行ってください。
- 本機、接続ケーブルを破損するようなことはしない  
(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、  
引っ張る、重いものを載せる、束ねる、押し込むなど)  
傷んだまま使用すると、感電やショートによる火災の原因となります。
- 機器内部に、水や異物を入れない  
特に、傘による雨水や、飲み物などがかからないようご注意ください。  
水や、湿気、ほこり、油煙、金属物や燃えやすいものなどが機器内部に入ると、  
動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。
- 可燃性・爆発性・引火性のガスのある場所で使用しない  
火災や爆発の原因となります。  
粉じんの発生する場所でも使用しないでください。
- 通電中の本機に長時間直接触れて使用しない  
低温やけどの原因となることがあります。
- 視界や運転を妨げる場所には取り付けない  
事故やけがの原因となることがあります。
- 重機を運転中に本製品を操作したり、画像や表示を注視しない  
運転中に気が散ると事故の原因となり、負傷や死亡につながる恐れがあります。  
必ず安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけた状態でご使用ください。
- 塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない  
取付部が劣化し、落下による事故やけがの原因となります。
- 落下させる、たたくなど、強い衝撃を与えない  
事故やけが、火災の原因となります。

- 小部品やカード類は、乳幼児の手の届く所に置かない  
誤って飲み込むおそれがあります。万一、飲み込んだと思われるときは、  
すぐに医師にご相談ください。
- サービスマン以外の方が本機を分解したり、修理しない  
感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店に  
ご依頼ください。
- 雷が鳴り出したら使用しない  
雷が鳴り出したら機器に触れないでください。感電の原因となります。  
特に広い野原などでの使用は危険ですので、速やかに落雷を回避できる場所へ  
避難してください。
- 分解禁止  
分解、改造をしない  
内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。

## 注意

- しっかり確実に取り付ける  
走行中の脱落や破損などで、事故やけがの原因となります。  
取り付け場所の水気や汚れ（ほこりや油など）は、取り除いてください。  
取り付けの状態（接着やねじのゆるみなど）を、定期的に点検してください。
- 板金やエッジ、樹脂バリおよび可動部に干渉しないように配線する  
断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。
- 異常に温度が高くなる場所で使用、保管しない  
直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度非常に高いところ、  
ダッシュボードや炎天下の窓を閉め切ったキャビン内などは、想像以上に高温  
(約60℃以上) になります。本機を絶対に放置しないでください。火災の原因  
になることがあります。また、外装ケースや付属品、内部部品が劣化する原因  
にもなりますのでご注意ください。
- 油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところで使用、保管しない  
電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災、感電の原因となることがあります。
- レンズを太陽や強い光源に向けたままにしない  
集光により、内部部品が破損し、火災の原因となることがあります。
- 布や布団でおおったり、包んだりしない  
熱がこもり、外装ケースが変形し、火災の原因となることがあります。
- 金属のエッジで手をこすらない  
強くこするとけがの原因となります。
- 振動のある不安定な場所には取り付けない  
走行中に外れ、事故やけがの原因となります。
- 本機を車載用以外には使用しない  
発煙や発火、感電、けがの原因となります。
- 指定以外のヒューズは使用しない  
指定以外のヒューズを使用すると異常過熱や発火の原因となります。  
ヒューズは必ず同一の定格のものとの交換してください。
- フタを開めるときに、フタの隙間に指を置かない  
フタの隙間で指を挟み、けがの原因となります。
- ファンの回転部に手を触れない  
けがの原因となります。

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことが  
あります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A